



駒ヶ根市議会議員  
市場割在住

## 気賀沢 葉子

### 平成 30 年度の駒ヶ根市決算を慎重に審査し認定いたしました。

4月の市議会議員選挙では大変お世話になりました。皆さまのご支援のおかげで、上位で当選することが出来ました。心より感謝申し上げます。

5月の臨時議会では、正副議長及び常任委員会正副委員長をはじめ、議会構成が決まりました。また、6月定例議会では、新人議員全員を含む13名が一般質問をし、多くの市民の皆さまが傍聴に来てくださいました。

この2か月間、選挙時に掲げた取組みを実現するために、活動してまいりました。議会では、活発な議員間討議の必要性を全員で共有し、市民の皆さまと共にある議会をめざし、具体的に動き出したという手応えを感じています。

これからも、皆さまのご意見をお聴きしながら、市政に反映していけるように取組んでまいります。また、様々な団体やグループの皆さまと意見交換する機会を設け、議会で行っていることを情報発信しながら、議会をより身近に思っただけのように努めてまいります。

今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

### 9月定例議会での一般質問

#### ① 財政健全化に向けた今後の方針は

**気賀沢** 業務メニューやイベントの量を見直し、業務内容を刷新しては。

**市長** これまでは事務メニューを拡充してきたが、今後も同じという訳にはいかない。来年度の予算編成に向けては、市民の皆さんと議会にも説明し、事業見直しを進めていきたい。

**気賀沢** 業務メニュー平成30年度決算状況を踏まえた財政健全化に向けた今後の方針は

**市長** 行財政改革プランに基づいて進めている。事業を前倒しで実施したこと等から、目標通り進んでいない状況。来年度以降は現状を踏まえ、より実効性の高い計画に見直していきたい。

**気賀沢** 財政健全化の道筋を、解りやすく市民に伝えては。

**市長** テーマを絞って、行政が開催する市政懇談会等で説明していく。

#### ② 放課後児童の居場所づくりは

**気賀沢** 放課後の子どもの居場所として、子ども交流センター4館及び中沢・東伊那の子どもクラブの役割についての考えは。

**教育長** 子どもの生活の場として、安心して通え、自分の居場所を持てることが重要。また、養育援助の必要な家庭を相談支援につなげるほか、虐待の早期発見の場としても有効。

**気賀沢** ニーズの高まりで、利用する子どもの数が増えている。適切な対応は。

**教育長** 利用者数の増加は、子どもたちが適切な環境で安心・安全に過ごす上で課題。受け入れ人数の制限は設けず、職員の配置等で要望に応じている。